

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日
経過	手術前日	当日(術前)	当日(術後)
目標	心身共に安定した状態で手術が受けられる		術後合併症を起こすことなく経過する
検査	必要な検査は外来にて終了しています		
食事	21時以降は絶食となります 食事は自宅で  	絶食ですが、麻酔科医の指示でOS-1を飲んでください 	朝食から普通食が開始となります   
処置・観察	リストバンドを下肢に装着します(退院日まで装着します)  状況に合わせて体温、脈拍、血圧、酸素飽和度を測ります   手術部位のマーキングをします 	手術室で尿の管を挿入します 	術後約3時間まで、酸素を投与します 
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください	 (手術が午前の場合)手術室で点滴を行います  (手術が午後の場合)病室で点滴の針を入れます	 手術後の点滴があります  痛み、むかつきなどがあれば看護師に申し出てください  抗生剤の点滴があります  痛みに応じて痛み止め、胃ぐすりなどの内服を開始します
行動	 制限ありません マンモバンドを持参してください。持参したマンモバンドは看護師にお渡しください  シャワーできます	 洗面後、手術着に着替えてください	 床上安静となります  手術着からパジャマに着替えます。歩行できます(初回は看護師と)  看護師が清拭をします 患肢の肩関節可動域は45度までです(医師が説明します) マンモバンドを装着します
説明	 医師・麻酔科医師より説明 ・治療計画について ・麻酔について  看護師より説明 ・入院生活について  薬剤師より説明 ・使用薬剤について ・持参薬確認		 医師より説明(家族の方に) ・手術結果について  医師より説明 ・上肢(患肢)の可動域について

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日	月 日～					
経過	術後 2 日目		術後 3 日目		術後 4 日目		術後 5 日目以降 (退院日)		
目標	手術やボディイメージの変容についての不安を表出することができる (本人・家族) 日常生活の注意事項がわかる						ドレーンの排液量によって入院治療期間を延長することがあります		
検査									
食事									
処置・観察	創の処置を行います 状況に合わせて体温、脈拍、血圧、酸素飽和度を測ります		創の状態を確認します 		創の処置を行います 排液が減少すればドレーンを抜去します (3～6 日目) 		退院時にリストバンドを外します 		
点滴・内服	抗生剤の点滴があります 痛みに応じて痛み止め、胃ぐすりなどの内服を開始します		抗生剤の内服があります						
行動			下半身のみシャワー浴できます 看護師が上半身の清拭、洗髪をします (病棟毎で日にちが異なります) 						
患肢の肩関節可動域は 45 度までです (医師が説明します)									
マンモバンドを装着します									
説明							医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の留意点について ・退院後の下着装着について 看護師より説明 ・退院後の療養生活、日常生活について		

